

静岡県サッカー協会では「サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県のスポーツの振興に貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成する」の理念もと、「普及」、「強化」、「フェアプレー」に関する3つのビジョンを合言葉に、令和6年度の重点目標に「サッカー王国静岡の復活」と「安心安全な環境づくりの構築」に掲げ、具体的な取り組みを行っています。

また、JFAサッカーファミリー安全宣言に則り、「暴力や暴言、ハラスメントのない健全なサッカー環境の実現」などへも取り組んでいます。

JFAでは「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」の理念のもと、中期計画2023-2026策定における指針を「継承と革新」とし、これまでの取り組みを“継承”し、持続可能な組織へと“革新”しようとしています。

健康・安心・安全に関しては、引き続き意識を高めつつ、サッカーの「普及」・「強化」・「フェアプレー」に向けて、力を合わせ、努力を続けていきましょう。

以下、本年度の事業推進の基本的考え方と重点施策を提案します。

## 1 基本的考え方

- ① 県協会、他支部協会、種別委員会等との連携及び支部内の各種別・委員会及びJリーグ清水エスパルス等との相互協力のもと、中東部支部全体として積極的な事業展開を図る。
- ② 清水協会事業との連携のもと、円滑な事業展開を図る。
- ③ サッカーに親しむ子供を増やし、次代を担う選手・指導者の育成に注力し、併せて保護者をはじめとした関係者の理解・協力体制の構築を図る。
- ④ SDGsの活動を意識し、年齢、性別、障がい、人種に関係なくサッカーを楽しめる環境を整備する。
- ⑤ 収入増・経費節減等、より効率的・効果的な事業運営を目指す

## 2 重点施策

- ① 県協会支部としての積極的活動
  - ・ 支部主管事業の積極的取組
  - ・ 清水協会と連携し、JFAの社会貢献活動（アスパス！）※への参画
- ② 安心・安全な環境の構築
  - ・ 地震・津波対策の推進、ゴール等安全対策、落雷事故防止の徹底
  - ・ AED設置の推進
  - ・ 熱中症対策の推進
- ③ 競技力・技術力向上
  - ・ 指導者育成、トレセン活動の充実
  - ・ 中部支部との連携によるU-12 セントラルトレセンの充実
  - ・ 国内交流・海外遠征等による選手・指導者等の育成強化
  - ・ 支部社会人リーグから県リーグへの昇格チームの輩出
  - ・ ユース審判員（女性を含む。）及び新たに派遣可能な3級審判員の発掘・育成、競技会派遣体制の充実
  - ・ 女性の競技環境の発展・充実

④ 普及とリスペクトの推進

- ・ 競技人口の拡大 特に未就学児童・小学生及び女子の登録者増加対策
- ・ 県サッカー協会のモデル事業「静岡 学校訪問プロジェクト」への協力
- ・ ウェルフェアオフィサー研修会実施等による指導者・関係者・保護者等の意識向上

⑤ 支部の在り方の検討

- ・ 支部としての果たすべき責任・協力体制の整理及び組織・体制構築の検討
- ・ 定年制の施行に伴う、新役員・組織による活性化
- ・ チーム・選手減少期における、あるべき将来像の検討
- ・ 中部支部との連携強化

⑥ 清水エスパルスなどとのホームタウン推進

- ・ 清水エスパルスなどとのサッカーによるまちづくり推進事業に、積極的に参画・協力
- ・ 新スタジアム構想への積極的な参画・協力
- ・ J1 復帰のためのエスパルス応援機運の醸成

⑦ 競技会運営等

- ・ 天皇杯全日本サッカー選手権大会
- ・ 家康公記念杯清水スーパーシニアサッカー大会
- ・ エスパルス杯清水ジュニアユースサッカー大会
- ・ その他大会運営

⑧ 広報活動の充実

- ・ ホームページの活用等による支部等活動の広報の充実

※アスパス！とは

日本サッカー協会（JFA）は  
社会貢献や SDGs の達成につながる活動を「アスパス！」として、  
「環境、人権、健康、教育、地域」の5つの分野で  
サッカーファミリーの皆さんと一緒に取り組んでいきます。

“アス”には、  
「Earth (=地球)」、「明日 (=未来のために)」、「us (=私たちにできること)」の  
3つの意味を込めています。

次の100年のサッカーが今と同じく健全に、安全に、  
多くの人々により楽しまれ、JFAの理念・ビジョンが体现されていることを目指し、  
全てのサッカーファミリーが世代や時代を超えて“パス”を繋いでいくという強い決意を表しています。

“地球 (earth) の明日 (未来) のために私たち (us) がつなぐパス”の意を込めた造語で、

### ロゴに込められた思い



ロゴには地球でできたサッカーボールを描き、  
サッカーファミリーが人々や動物、環境などのすべてと一つのチームとなって、  
地球の明日を創っていくことをイメージしています。

### アスパス！に取り組む理由

「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、  
人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という理念にもとづき、  
JFA が取り組んできた社会貢献活動は多岐にわたります。

年齢や性別、障がいの有無、人種にかかわらず、  
だれもが、いつでも、どこでもスポーツを楽しむ環境を整備するグラスルーツ活動、  
暴力・暴言の根絶、リスペクト・フェアプレーの啓発、子どもたちの外遊びや  
地域コミュニティづくりにつながる JFA グリーンプロジェクトなどもその一部です。

また、子どもたちの心の教育に貢献する「JFA こころのプロジェクト」や  
「女性リーダーシップ・プログラム」を通じて、  
次世代の人材育成にも力を入れています。